

わ 広報 わたらい

'87 5



早苗づくり

農家の稻苗の生産を引き受けてい
る、度会町農協と一之瀬農協の育苗
センターでは、四月中旬からの出荷
を控えて忙しい毎日が続いています。
今年の生産は、転作の増加でいく
らか少ないと言うことですが、それ
でも度会町農協で一万七千箱、一之
瀬農協では八千五百箱の生産が予定
されています。

苗取り、田植えと言えば、一日中
腰をかがめてのつらい農作業のひと
つでしたが、今ではそんな作業から
もほとんど解放されました。播種、
出芽、緑化と半ば機械化された作業
場が昔の苗代に取って変っています。
一面緑のジュータンを敷きつめた
ようなハウスでは、出荷を控えた早
苗が順調に育つており、四月二十九
日から五月の連休にかけてが出荷の
ピークだそうです。

町のうごき

62. 3. 31現在

人口	男	4,474	計	9,210	出生	12	転入	32
	女	4,736	世帯数	2,113	死亡	7	転出	47

山根新町長誕生

和の町政訴え広く信任

前町長山下孫一氏の死去に伴い、急きよ統一地方選に組み込まれることになった町長選は、四月二十六日投票が行われ、即已氏が初当選を果しました。

選挙戦は山根勝巳氏と元村長の大野眞資氏の二氏により争われ、前回、前々回と無投票が続いたため、十一年振りの町長選となりました。また、投票率は八十六パーセントでした。

当選した山根勝巳氏は山下町選挙戦でも山下町政の対話を協議のムードを受け継ぐことを強調し、立ち遅れている農地の整備や林業の振興などを積極的に推進すると訴え、広く町民の信任を得ました。

（投票総数）五、七五八票
山根新町長は四月二十七日早晨、山下前町長の墓前に当選の玄関前では役場職員全員が拍手で出迎え、女子職員から花束を贈られると、思わずにつっこり、当選の喜びをかみしめました。

その後職員を集めて、当選の報告をするとともに「職員全員が一丸となって、町活性化のため努力してほしい」と訓示し、町長としての第一歩を踏みだしました。

◇開票結果
当選 山根勝巳
次点 大野眞資
二、二四九票
(有効投票)
五、七〇六票
(無効投票)
一二票
五二票



町長選挙開票風景

就任のごあいさつ

町長 山根勝巳

き立候補いたしましたところ、当選させていただき、誠に光榮であり、身のひきしまる思いでございます。

このたび山下前町長の急逝に伴ない行なわれた町長選挙に際し多数の方々のご推挙をいただき

私は町村合併直前の昭和二十九年に旧中川村に奉職し、以来三十三年間、度会村及び、度会町職員として、地方自治ひどじの道を歩んで参りました。山下前町長は、山下町政の総仕上げをしようという大事な時

町長選挙各投票所別投票結果

投票所	当日有権者数	投票者数	投票率
第1投票所(注連指公民館)	277人	258人	93.14%
第2投票所(麻加江生活改善センター)	1,074	975	90.78
第3投票所(大久保会所)	728	639	87.77
第4投票所(上久具公民館)	530	466	87.92
第5投票所(町民体育館)	2,126	1,826	85.89
第6投票所(中之郷生活改善センター)	389	330	84.83
第7投票所(駒ヶ野耕雲寺)	451	375	83.15
第8投票所(一之瀬公民館)	654	507	77.52
第9投票所(南中村保育所)	466	382	81.97
合計	6,695	5,758	86.00



花束を贈られにっこりする山根町長

昭和六十二年度第二回臨時町議会と
第三回臨時町議会は、去る三月三十日
と四月十四日に開会され、昭和六十二
年度一般会計補正予算（第一号）及び
昭和六十二年度一般会計補正予算（第

二号）と去る三月三十一日専決処分さ
れた昭和六十一年度一般会計補正予算
(第六号)と条例改正二案件について
審議が行われ、すべて原案どおり可決
されました。

第二回・第三回臨時町議会

森添遺跡調査経費や

町長選挙費用等を補正

昭和六十二年度一般会計補正

予算(第六号)

百七万二千円を追加し、予算

一千四百三万円を追加し、予算

八千円としました。

上久具森添遺跡の文化財発掘

調査に関する調査指導員の人事

費の補正が行われました。

昭和六十二年度一般会計補正

予算(第一号)

五百七十五億六千百二十四万

総額を二千四百三万円としました。

選挙関係の委託金と町債の収入額の一部に

変更が生じたので、補正が行われました。

町長選挙費用等を補正

五百七十五億六千百二十四万

総額を二千四百三万円としました。

選挙関係の委託金と町債の収入額の一部に

変更が生じたので、補正が行われました。

専決処分

昭和六十一年度一般会計補正

改正する条例

国民健康保険税条例の一部を

合計

四、五二九票

今井一久

藤田幸英 一、四〇九票

浜条好男 一、六六七票

瀬古佳一 一、一五六票

千円としました。

町長選挙関係経費の補正が行
われました。

国保税の課税の上限が三十九
万円に引き上げられ、これに伴
い減額の規定も改正されました。

私は「和を以つて貴しと為す」
という言葉を座右の銘としてお
り、和の町政、町民の声を基本
とした行政の推進を第一として
います。

○広域行政への積極的参加。
これら諸事業の推進には、財
源の確保が何よりも大切であります。国・県の援助を仰ぎ、あ
くまでも健全財政を建前として、
かつ積極的な財政の推進を図
つて行く所存です。

以上、公約の一端を申し述べ
ましたが、激動する社会情勢の
変化に立ち遅れないためにも、
若さあふれる町行政を展開し、
町職員とともに視野を広め、「明
るく、住みよい、生きがいのある」まちづくりのため、献身的
な努力をいたす所存です。

皆様の温かいご指導とご援助
を賜りますよう、心からお願い
申し上げ、就任のあいさつとい
たします。

期にお亡くなりになりましたが、
療養中はたびたび「もう一度良
くなつて、やり残した仕事を仕
上げたい」と具体的なことがら
を並べて私に語っておられまし
た。

その完成を待たずして、逝去
されましたがことは、かえすがえ
すも残念でなりません。

私は、山下前町長の対話行政
を主眼とした路線を引継ぐと
ともに、議会の承認をいただき、
既すでに本年度からスタートして
いる度会町総合計画を基本とし
て、あくまでも町議会を中心と
した行政運営により、私なりの
新しい路線の開発に全力で臨み
たいと思っております。

私は「和を以つて貴しと為す」
という言葉を座右の銘としてお
り、和の町政、町民の声を基本
とした行政の推進を第一として
います。

○対話行政の推進。
○近畿自動車道の開通に伴う県
道、町道の整備、特に中川大
橋の架け替えの促進。
○農林業の基盤整備の促進、特
にほ場整備事業の推進、わたら
い茶の振興、林道網の整備。
○教育の振興、特に中川小学校
校舎の改築と社会教育の振興。
○社会福祉協議会の育成を図り、
老人、幼児など社会的弱者に
に対する温かい思いやりのあ
る福祉施策の推進。

エイズこれだけは知つておこう

—正しい知識と予防法—

“エイズ、AIDS”の言葉が新聞やテレビで連日のように飛びかっています。

アフリカでは既に数十万人の犠牲者がいるらしいといわれ、今世紀末までに、全世界でほぼ一億人がエイズで死ぬ可能性があると言われています。

確かにエイズは現在のところ確実な治療法も見つかっていない感染症ですが、でも、うつりにくい病気であり、自分自身で十分予防できる病気なのです。

エイズはウイルスによりうつります。

世界中の研究者の協力で、一九八三年にエイズの原因となるウイルスが発見され、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）と名づけられました。日本ではこのウイルスをエイズウイルスと呼んでいます。

潜伏期間がすぎ、発病するとさまざまな自覚症状がでてきます。

そして、現在のところ特効薬はなく、発病すると三年で、四人の内三人が死亡します。

●記憶力が低下する。

●皮膚にがんの一種のできものができる（カポジ肉腫）

●呼吸困難となる（カリニ肺炎）

●食べ物がのどを通らない（カンジタ性食道炎）

●下してくると、細菌やカビ、原虫などが体内でばれだし、通常からいろいろな病気を起こします。

潜伏期間があります。
ウイルスに感染したかどうかは、感染後、約八週間で血液中にできる抗体を血液検査によりることができます。

●原因不明の下痢などです。
こうした比較的軽い症状がさらに進んで、体の免疫機能が低下してくると、細菌やカビ、原虫などが体内でばれだし、通常からいろいろな病気を起こします。

代表的な症状につぎのようないります。

三重県でもエイズに関する県内十六箇所の協力医療機関を定めるとともに各保健所に相談窓口を設置し、検査体制の確立、衛生教育、広報活動等をもりこんだ「三重県AIDS対策実施要領」を定めて、本年二月一日から実施しています。

●皮膚にがんの一種のできものができる（カポジ肉腫）

●食べ物がのどを通らない（カンジタ性食道炎）

●呼吸困難となる（カリニ肺炎）

●下してくると、細菌やカビ、原虫などが体内でばれだし、通常からいろいろな病気を起こします。

●原因不明の下痢などです。
こうした比較的軽い症状がさらに進んで、体の免疫機能が低下してくると、細菌やカビ、原虫などが体内でばれだし、通常からいろいろな病気を起こします。

●皮膚にがんの一種のできものができる（カポジ肉腫）

●下してくると、細菌やカビ、原虫などが体内でばれだし、通常からいろいろな病気を起こします。

●発熱、●急速な体重の低下にくび筋や脇の下、足のつけねにグリグリ（リンパ腺のはれ）ができる。

●異常に疲れやすい。

エイズ基礎知識 I

エイズはこんな病気

エイズは日本語で「後天性免

疫不全症候群」といわれ、生き

ていくためにどうしても必要な

体の抵抗力が破壊されてしまう

恐ろしい病気です。

エイズは日本語で「後天性免

疫不全症候群」といわれ、生き

いくためにどうしても必要な

が発見されて以来、現在までに

一九八一年（昭和五十六年）にアメリカで初めてエイズ患者

が死亡しています。WHO（世界保健機関）は、今後まだまだ増加すると警告しています。

エイズウイルスが体内に入つてもすぐ発病しません。

エイズは普通数箇月から五年

くらいの、ほとんど症状のない

エイズ基礎知識 II

エイズはどうしてうつる

これだけエイズ、エイズと騒

がれると、日常生活の中で他人に接触することに警戒心がおこ

ります。

しかし、普通の日常生活の中ではそんなに簡単にうつりませ

ん。咳やくしゃみ、あるいはお

しゃべりや握手などでうつるこ

エイズ基礎知識 どんなん予防法が有効か

III

それではどうやつてエイズから身を守ればいいかですが、最も注意しなくてはならないのは“性的接触”です。よくエイズは男性同性愛行為でうつるといわれますが、異性間の性的接触でもうつっています。ですから男性も女性もつぎのようなことに気をつけてください。

- 不特定の相手との性的接触は避け、特に相手に注意する。
- 肛門や口を使う性行為は危険です。ディープキスでもまれにうつることがあります。コンドームの使用はエイズ予防に有効です。

弔辞を述べる山根葬儀委員長

故山下町長の合同葬 めい福祈り長蛇の列

去る四月一日急逝された故山下町長の山下家と町の合同告別式が去る四月五日午後二時から大野木の大泉寺でしめやかに営まれました。

告別式の会場までの町道には生花がぎっしり飾られ、三十八年間に及ぶ長い教員生活や一年間の町長としての広い交際を伺わせるかのように、各方面から約千五百名の方々が参列、故人のめい福を祈りました。

告別式では僧侶の読経に統いて、山根葬儀委員長などから地方自治や教育面での功績をたたえて弔辞が述べられ、参列者全

員が故人の大きな業績をしのびました。

正しい救助泳法、一般泳法、水辺の応急処置等を盛り込んだ水泳教室を開設することになり、受講料は無料で、全日程修了者には修了証書が交付されます。

- 五月十七日、二十四日、三十日（いずれも日曜日）十二時三十分～十五時——津トツプスイミングクラブ（津市桜橋三丁目五十三一）
- 六月二日、九日、十六日（いずれも火曜日）——ホテルタマヨシ（鳥羽市鳥羽一丁目六十三ノ十一）

水泳教室

日赤支部が受講者を募集

水上安全法の普及を目的とした日本赤十字社三重県支部では

相談窓口と抗体検査

◆相談と検査の窓口

伊勢保健所（伊勢市勢田町622）
TEL 0596-25-1111（内線256）
他に県下各保健所

◆抗体検査受付日時

毎週金曜日と毎月第2、第4月曜日
午前9:00～11:00

◆抗体検査

第1次スクリーニングで陽性又は疑陽性と判定されれば確認検査を受ける。陽性、疑陽性が直ちにエイズウイルスに感染を意味するものではありません。他の原因により陽性反応が出る場合があります。

◆検査料

- 第1次スクリーニング（採血料とも）1,690円
- 確認検査 4,000円

女子ゲートボール県大会で

度会町チームが優勝

明治と大正生れの女子ばかりの選手で行われた、三重県ゲートボール大会で度会町チームが優勝しました。

この大会は去る三月二十九日三重県ゲートボール連合会の主催により、四日市中央緑地公園で開かれたもので、県内から十チームが参加し、トーナメントにより優勝が争われました。優勝した度会町チームは来る五月十五日と十六日に和歌山県で開かれる全国大会に出場することになっています。

◆選手名

監督 森本 兼吉（茶屋広）
選手 森本ミチヨ（〃）
尾崎 ヒサ（当津）

申込先 日本赤十字社三重県

支部（津市栄町一丁目一七二）

◆詳しく述べる日本赤十字社三重県
支部事業課（〇五九二-二七一四四五）へお尋ねください。

藤原 よね（茶屋広）
井戸 本文子（牧戸）
大上 かよ（〃）
中西 こたま（上久具）

新区長さん決る

字名	氏名
注連指	松原 健二
田口	山下 要
麻加江	中村 幸二
坂井	森田 弘
長原	大西 實
◎立花	中村 茂男
鮑川	松井 長夫
立岡	大島 啓幸
大久保	中山 勝
◎平生	津村 健治郎
牧戸	西田 孝一
棚橋	大西 三郎
大野木	福井 徳生
葛原	中井 真平
下久具	下久具 和生
上久具	石井 久哲
田間	玉尾 崎勝
当津	尾崎 勝
茶屋広	森本 謙介
川口	溝口 宗介
栗原	小林 善一
中之郷	中原 一雄
日向	中橋 本善郎
五ヶ町	中川 幸彦
◎小川	奥本 竹夫
火打石	服部 才剛
駒ヶ野	亀田 茂夫
◎小萩	岡野 保治
柳	杉本 晋進
市場	高橋 進
脇出	門野 生功
和井野	西岡 昭夫
南中村	山村 昭夫
川上	植村 重生

◎印は区長代表さん。



奥田巡回部長

着任 転出
査定部長 奥田 理
(伊勢警察署刑事課へ)



岡部巡査

着任 転出
査定部長 岡部忠次
(松阪警察署へ)

警察官の異動

四月一日付で町職員の人事異動が発令されました。

今回の異動は保育所において、所長と調理員の退職があり、これに伴う保育所中心の小規模なものでした。

また、上久具森添遺跡の発掘調査のため二名の先生が文化財調査専従として、向う一年間发掘調査の指導に当つていただくことになりました。

（棚橋保育所）
所長 西村 郭子（中之郷保育所より）
主任 辻井 妙子（新採用）
保母 小林なつみ（新採用）
調理員 中世古栄子（中之郷保育所より）
（長原保育所）
主任 北村 孝子（棚橋保育所より）
保母 櫻田菜穂子（新採用）
調理員 山下 よし（棚橋保育所より）
（中之郷保育所）
所長 御村 恵子（棚橋保育所より）
主任 北川 栄子（長原保育所より）
保母 中野 ふみ（新採用）
（南中村保育所）
所長 林 信子（長原保育所より）
着任

（度会中学校）
教頭 中津 智美（間崎小より）
教諭 橋本 憲生（南島中より）
教諭 久野 一絵（玉城中より）
教諭 和仁（磯部中より）
転出

（度会中学校）
教頭 松原 茂治（七保第一小より）
教諭 神森 笑子（小川郷小より）
教諭 福井 勝正（滝原中より）
（一之瀬小学校）
校長 神森 優（下外城田小より）
教諭 神森 笑子（一之瀬小より）
教諭 神森 京子（二之瀬小より）
（小川郷小学校）
校長 岡村 正次（内城田小より）
教諭 大西 久司（七保第一小より）
教諭 仲西 栄助（五ヶ所小より）
教諭 神森 京子（二之瀬小より）
（一之瀬小学校）
校長 神森 優（下外城田小より）
教諭 神森 笑子（一之瀬小より）
教諭 神森 京子（小川郷小より）
（一之瀬小学校）
校長 西村 博（退職）
教諭 神森 笑子（明野小より）
教諭 内山 美樹（明野小より）
（御村精治）
主任 御村 精治（度会中より）
主任 奥 義次（桜井山田高より）
着任

（棚橋保育所）
所長 西村 郭子（中之郷保育所より）
主任 辻井 妙子（新採用）
保母 小林なつみ（新採用）
調理員 中世古栄子（中之郷保育所より）
（長原保育所）
主任 北村 孝子（棚橋保育所より）
保母 櫻田菜穂子（新採用）
調理員 山下 よし（棚橋保育所より）
（中之郷保育所）
所長 御村 恵子（棚橋保育所より）
主任 北川 栄子（長原保育所より）
保母 中野 ふみ（新採用）
（南中村保育所）
所長 林 信子（長原保育所より）
着任

（度会中学校）
教頭 中津 智美（間崎小より）
教諭 橋本 憲生（南島中より）
教諭 久野 一絵（玉城中より）
教諭 和仁（磯部中より）
転出

保育所中心に小規模

藤井 幸子（棚橋保育所長）
池山三千子（南中村保育所長）
中西てい子（長原保育所長）

（中川小学校）
校長 清水 武（御園小より）
教頭 田端 正勝（南島小より）
教諭 岩村 達哉（新採用）

（中川小学校）
校長 藤井 いづ子（退職）
教頭 堀部 浩司（外城田小より）
教諭 堀部 浩司（外城田小より）
教頭 勝谷 泰男（早樹小より）
教頭 勝谷 泰男（早樹小より）
講師 伊藤 玉啓（退職）

町職員の人事異動

藤井 幸子（棚橋保育所長）
池山三千子（南中村保育所長）
中西てい子（長原保育所長）

（中川小学校）
校長 清水 武（御園小より）
教頭 田端 正勝（南島小より）
教諭 岩村 達哉（新採用）

（中川小学校）
校長 藤井 いづ子（退職）
教頭 堀部 浩司（外城田小より）
教諭 堀部 浩司（外城田小より）
教頭 勝谷 泰男（早樹小より）
教頭 勝谷 泰男（早樹小より）
講師 伊藤 玉啓（退職）

町内小中学校 先生の異動

「健康体操教室」の

参加者を募集

教育委員会では、レクリエー
ションダンスやストレッチ体操

を主体とした「健康体操教室」

を開設しており、新年度の新ら
たな参加者の募集を行っています。

演歌に合わせて楽しく踊つた
り、ロックのリズムにのせて汗
を流したりと、簡単で楽しい運

動ばかりです。奮って参加して
ください。

◇開催期日 昭和六十二年五月
（翌年三月まで毎週第三木曜
日（初回は五月二十一日））

◇開催場所 町民体育館
◇会費 年額千円（内保険
料が六百円）申込時に納入

◇申込締切 昭和六十二年五月
十五日（金）まで

公民館だより

咲き誇ったさくらもようやく
散り、野山は新緑の好季節、ほ
ほをなでる微風にも甘い香が漂
う今日このごろです。

真新しいランドセルを背負う
周囲の人々は「お早よう、今日
も元気でね」、とはげましてく
れています。

希望に胸ふくらませ、明るい
笑顔で未来に向つて前進する子
供たちです。細い通学路、追い
な車のスピードをゆるめ、交通

ルールを守つて安全には十分気
をつけてください。



をつけてください。

さて年々充実してきた公民館

活動は、昭和六十二年度も昨年
と同じように、俳句、書道（昼
間）書道（夜間）絵画、陶芸の

五講座を開設いたします。初心
者も大いに歓迎いたしますから
皆さまおさそいあわせの上、沢
山参加してください。

また公民館の図書室や県の移
動図書館の利用もおまちしてい
ます。余暇を利用した読書サー
クルなどおすすめしたいもので
す。

茶の実句会抄 野田 翠楊選
重ね積む廃車廃材陽炎へり
溝普請寡婦かたまりてどる昌銅
三姉妹六十路越えけり桃の花
棚橋山本順
麻加江北村櫻江
河村 つね

春潮に背を向け祈る慰靈塔
茶屋広河村 つね
立花北村仲子
河村 つね

広報文芸

孔子の功罪

(No.1)

寄稿 羽根文夫

商の国の人々は周に亡ぼされ
た後、宋という国に集められ、
色々と文明の品物を造つて商つ
たから、商人の名前がついたこ
とは前回でも述べた。

宋の国に集められた殷の人達
もやはり生活が苦しく、各地を
流浪する者があとを絶たなかつ
た。故郷を捨て他国に安住の地
を求めるより他はなかつた。

今から二千五百年も昔のある
日の夕方のことである。宋の王
侯の子孫である叔梁紇といふ

希望に胸ふくらませ、明るい
笑顔で未来に向つて前進する子
供たちです。細い通学路、追い
な車のスピードをゆるめ、交通

礼深きこの子父なく卒業す

陽炎へゲート通過の球走る
小川 奥本 正
柳 奥田 鈴代

フルツ聞く姉妹となりぬ桃の花
麻加江 辻本久美子

きき上手話し上手や日脚伸ぶ
当津 尾崎 ヒサ

かげろうや人みな優し漁師まち
茶屋広河村 つね

膝の子の離よりいとし眠りける
立岡 牧 明子

かげろうや父似と思ふ子の仕草
河村 つね

春潮に背を向け祈る慰靈塔
茶屋広河村 つね

立花北村仲子
河村 つね

長官から委嘱され、活躍しています。

また、この行政相談委員制度を広く知つていただくため、春と秋の年二回行政相談週間が設けられており、来る五月十日から十六日までの一週間は春の行政相談週間として、全国的に各種行事が実施されます。

本町でもこの週間にちなんで次のとおり行政相談所を開設しますので、行政に対する苦情、要望、問い合わせ事項等をお持ち

行政相談所を開設



茶摘み



アマチュア無線技士の資格を取るために、国家試験に合格するためには、この講習会の修了試験に合格するか、二つの方法がありますが、関係法規や無線工学等基礎から指導していただけるこの講習会に人気があります。 ◇日 時 六月一日から六月十一日まで毎日午後六時半から

住民の行政に対する苦情や要望等をお聴きし、民主的な行政運営を図ることを目的とした制度として行政相談委員制度があります。本町からも橋本敬氏(中之郷)がこの委員として総務庁長官から委嘱され、活躍しています。

◇五月十一日（月）午前九時～
午後三時 場所——中央公民館
◇五月十二日（火）午前九時三十分～十一時三十分 場所——麻加江生活改善センター
◇五月十二日（火）午後一時三十分～三時三十分 場所——一之瀬公民館

雇用促進事業団南伊勢技能開発センター（小俣町・六八五番地）では、最近の生産技術の進歩に対応できる専門的な知識や新しい技能の習得を目的とした各種の職業訓練や講習会を実施しており、現在新しい受講者の募集

ハムの資格を取りたい方
講習会を大宮町で開催

十時まで ◇場所 大宮町金輪 山村広
場老人福祉センター



森田忠太郎 氏名
山下喜衛門
山北 せき
清水 志も
玉村 芳夫
平生 捨松
大釋 きよ

61 歳 81 歳 85 歳 88 歳 68 歳 83 歳 87 歳 年齢
脇 南 牧 平 大 田 字
出 中 戸 生 野 木 口 名
村 間

三月中に届出のもの

おくやみ

中村	氏	下里	中村	宮田	中北	森	南	山下	登	浦田	藤田	北村	小林菜美加
泰介	名	智子	裕也	舞	和也	裕也	和寿	晴菜	美帆	祐樹	真也	智	北村
父名	徹也	正和	貞治	義明	新三	泰仁	隆弘	均	正彥	正美	幸生	晃	長男
綱柄	長女	長女	三勇	三勇	二勇	長男	長女	長男	長女	正美	長女	長女	北村
字名	長原	牧戸	大野木	中之郷	和井野	棚橋	葛原	當津	長原	長原	南中村	南中村	小林菜美加

三月中に届出のもの

おめでた

戸籍の窓

◇受講料 一万九千円
◇申込方法等詳しくは北村多都
一さん(坂井)へお尋ねください。
きい。TEL四一〇三三四

を行っています

これら講座は、週二回程度の割合で夜間に開設されており、働きながら新しい技能を身につ

◇受講料 一万九千円
◇申込方法等詳しくは北村多都
一さん(坂井)へお尋ねください。
きい。TEL四一〇三三四